

東粉浜小学校



(令和7年5月1日現在)

所在地	〒558-0051 住吉区東粉浜2-3-26		
電話	06-6672-0313	FAX	06-6672-0369
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e731660		
校長名	津田 毅		
児童数	425名	教職員数	32名
学級数	19学級（うち特別支援学級5）	集団登下校	なし
標準服	白シャツ・紺ズボン・紺スカート		

学校概要

東粉浜小学校は、住吉区の北西に位置し、今年度創立95周年を迎える歴史と伝統のある学校です。和歌山まで続く紀州街道には路面電車が走り、古くからの伝統を引き継ぐ大阪を象徴する住吉大社の夏越祓神事では、地域の子どもが育つ賑わいがあります。校区には帝塚山古墳、生根神社、重要文化財に指定された閻魔地蔵、土佐藩邸跡地の碑、校区に隣接する住吉大社など多数の歴史的名所があり、落ち着いた生活・学習環境に恵まれています。学校・家庭・地域で「みんなでつくろう 心のふるさと 東粉浜小学校」を合言葉に子どもの見守り、読み聞かせ、ゲストティーチャーを迎えたり社会見学をしたりする体験活動を重視する取り組みを充実させています。

教育目標

すすんで学び、互いに高めようとする意欲的な子どもを育てる

校長メッセージ

本校は、創立95周年を迎える歴史と伝統のある学校です。地域の方には学校に対して愛着をもって頂いており、多くの方から支援を頂いております。運動会に向けての会場設営や、昔遊びや交通安全学習等のゲストティーチャー等です。保護者の方は、登下校時の見守り活動や秋祭り等PTA活動を通して子どもの健全な育成にご尽力頂いております。学校としては、今年度も、「自分の考えを表現し、高めようとする子どもを育む」の研究に取り組んでいます。学習面と同時に音楽科の鑑賞の授業では、プロの演奏家を招きCDでは味わえない迫力ある演奏や演奏方法を見ることで心情面での教育にも力を入れています。このような取り組みを通して子ども達には、「夢を持ち、その夢の実現に向かって見通しを持って努力を続けることができ、自他ともに認めあい、支えあうことができるように」を目標に子どもたちとともに教職員一同頑張っています。

学校行事

4月 入学式 始業式 対面式 避難訓練 交通安全指導
5月 春の遠足 創立記念日
6月 運動会 スポーツ記録会
7月 プール開き 個人懇談会 終業式 林間学習（5年）
8月 始業式 引き渡し訓練
9月 防災学習 芸術鑑賞会
10月 秋の遠足 修学旅行（6年）
11月 避難訓練 東粉浜フェスティバル、学習発表会
12月 個人懇談会 終業式
1月 始業式 避難訓練 入学説明会
2月 卒業遠足 学習参観 懇談会
3月 ありがとう集会 地域の方への感謝の会
卒業式 修了式

東粉浜小学校の教育のねらい

ひ との命・ものの命を大切にする子
が んばり、お互いに認め合い支え合う子
し っかり学び、自ら考える子
こ つこつ根気強く努力する子
は きはき明るく思いやりのある子
ま すます心と体をきたえる子

学校協議会会長メッセージ

東粉浜小学校学校協議会では、私たち保護者や地域住民の意見を学校教育に反映させながらより多くの保護者・地域のみなさんがこれまで以上に関心をもって、東粉浜小学校の運営や行事に参加して頂けるよう学校とともに検討しています。令和元年に初めて、学校協議会の委員が子ども達の学習の様子を参観し学校の現状の視察も行いました。視察後意見交換をし、一人一台学習者用端末を活用したり、大型テレビに子どものノートを映し説明したりするICTを用いた学習、ゲストティーチャーを招いた学習など見せていただき学校が刻々と変わっていていることを目のあたりにしました。

学校・地域・家庭が協力し合い、より一層東粉浜小学校の発展と子どもたちの健全育成、元気でたくましい「東粉浜っ子」のために頑張っていきたいと思えます。これからも皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

沿革

昭和5年5月 大阪市粉浜第二尋常小学校として創立
昭和22年4月 大阪市立東粉浜小学校と改称
昭和32年5月 運動場スタンド完成
昭和49年6月 鉄筋校舎改築工事（プール含む）竣工
昭和55年11月 創立50周年記念式挙行
平成8年10月 大阪市教育委員会指定体育科研究発表会
平成10年11月 バリアフリー化階段手すりトイレの改修
平成11年10月 耐震工事完成
平成17年3月 エレベーター設置
平成19年6月 ユビキタスネットワークスクールモデル校
平成22年7月 講堂棟耐震改修工事
平成23年3月 中庭芝生化
平成24年8月 住吉中学校への津波避難階段設置
平成27年6月 NIE実践校エネルギー教育モデル校事業認定
平成28年8月 全普通教室エアコン設置
令和元年9月 校舎長寿命化工事（～R3.2）
令和3年3月 校舎長寿命化工事（プール含む）竣工
中庭芝生再生

交通機関

南海粉浜駅徒歩3分 地下鉄玉出駅徒歩15分
南海住吉東駅徒歩15分 南海帝塚山駅徒歩15分
阪堺電気軌道東粉浜駅徒歩3分
阪堺電気軌道神ノ木駅徒歩10分

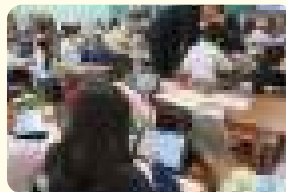


なかまと共に伸びる東粉浜っ子！！

一ちがいを認め合い、一人一人を大切にする教育を推進しますー



基礎基本を大切に



教科学習では、児童が興味・関心を持ち、進んで学習をすることができるよう課題との出会いを工夫したり一人一台学習者用端末等ICTを活用したりして学力の向上に努めています。

また、友達と話し合ったり自分の考えを発表したりする機会を設け積極的に問題を解決しようとする態度の育成にも努めています。子どもたちのアンケートでも話し合う活動が楽しいと答える児童が92%に達しています。

体験活動を大切に



社会見学や芸術鑑賞・身近な生き物の観察など、本物に触れる機会を多くもち、感動や達成感を持つことで、児童の学習意欲を高めるようにしています。

「文化庁の文化芸術による子どもの育成事業」では、オーケストラや合唱団・能を招きワークショップを経て鑑賞する機会を設け、プロの演奏・演技を目の当たりにして芸術を通した心の情操を培っています。

地域の方と一緒に



地域の方とのふれあい活動を盛んに取り入れています。毎日の登下校時の見守り活動をはじめ、運動会の時期には、運動場の石拾いを一緒にしています。1年生の生活科の昔遊びの学習でお手玉やあやとり、コマ回しを教えてくださいます。交通安全学習では低学年が地域の方と一緒に歩行の練習をします。このほか、児童の憩いの場となっている中庭の芝生の育成・保存にもご尽力を頂いています。このように、地域と学校が手を取りあって児童の健全育成に取り組んでいます。

子どもたちのふれあい



たてわり班活動を通して本校のめざすものの一つの「憧れられる人に近づき、自分も憧れられる人になるう」を実践しています。自分達で作ったお店を楽しむ東粉浜フェスティバル。毎週の児童集会や4色対抗の運動会。4月には、6年生が1年生の給食を運んだり教室掃除をしたりしてくれます。6年生に感謝の気持ちを伝えるありがとう集会等があります。たてわり班活動を通して年上には憧れをもち、年下には憧れられる存在になろうという気持ちをもてるようになります。

▶▶ 運営に関する計画

中期目標 社会に出て、夢をつかむことができる子どもを育てる

【安全・安心な教育の推進】

- いじめ(いのち)について考える日や道徳授業において、学期に1回以上いじめ(いのち)に関する指導を行い定期的にいじめ(いのち)について考える機会を設ける。
- 避難訓練、引き渡し訓練、防災学習等、様々な状況を想定した命を守る学習を計画的に実施する。
- 生活振り返りカードにおいて、「まわりにいる人から『ありがとう』や『すごいね』と言われたことがありますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を90%以上で維持する。
- 道徳科における研修会などを活かし、1日学校公開日を年間1回の「道徳の日」と設定し、その日の様子をホームページに公開し、保護者や地域に発信する。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 生活振り返りカードにおいて「授業で自分の意見を言ったり、友達と話し合ったりすることが楽しい」を肯定的に答える児童の割合を85%以上で維持する。

- 生活振り返りカードにおいて、「英語の学習は楽しいですか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を85%以上で維持する。
- 生活振り返りカードの運動(外遊び)をしたと肯定的な回答をする児童を85%以上で維持する。
- 生活振り返りカードにおいて各家庭で決めた時刻で、「早寝・早起きができています」に対して肯定的な回答をする児童の割合を80%以上にし、「毎日朝食を食べている」に対して肯定的な回答をする児童の割合を95%以上で維持する。

【学びを支える教育環境の充実】

- 生活振り返りカードにおいて、「デジタル教科書やパソコンなどを使って学習したことがよくわかった」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。
- 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教職員の割合を97%以上にする。
- 生活振り返りカードにおいて、「読書は好きですか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を90%以上で維持する。

▶▶ 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状（調査対象：令和6年度の小学6年生）

【平均正答率（％）】

国語	算数
74	69

・調査対象となった「国語」で6.3ポイント、「算数」で5.6ポイント全国平均を上回る結果となりました。また、無回答率においては、「算数」で3問、全国平均に比べて高い結果だったものの、その他は全て大阪市及び全国平均よりも下回りました。今後の課題としては、学力の2極化の傾向を弱め、個に応じた指導の充実に向けても引き続き取り組んでいきます。

▶▶ 令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（調査対象：令和6年度の小学5年生）

【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	15.32	18.53	35.29	37.97	43.68	9.94	139.50	19.18	49.70
女子	16.72	18.19	38.72	38.23	33.45	9.96	134.26	12.97	53.00

・男女ともに「長座体前屈」は全国、大阪市平均より高いもののその他の種目においては全国、大阪市平均よりも下回る結果となりました。持久力を高めるために校内全体で「かけ足週間」や、目標を提示しながら記録を伸ばす様々な手立ても行いながら、1年かけて持久力をつけるために取り組んできました。その結果、全国、大阪市平均を上回る結果となりました。今年度も、日常で室内でもできる体つくりの取り組みなどの紹介や、引き続き単位時間当たりの運動量を増やす、日常的に長距離、長時間走る取り組みを行い、児童が体力の向上に向けて取り組んでいきます。